

研修終了後の受験年限について(日本専門医機構より)

「研修修了後、再受験を含めて原則5年以内」

専門研修修了後から専門医認定試験を受験するまでの有効期限は、原則として5年間とする。

すなわち、専門研修を修了した専攻医は原則として5年以内に専門医認定試験に合格しなければならない。やむを得ない事情特定の理由(国内外の研究留学、病気療養、妊娠、出産、育児など)のために5年以内の試験受験が困難な場合は、受験時期延期申請書を提出し、領域学会専門医委員会と本機構の専門医認定・更新委員会の審査と承認を経て有効期限を1年単位で延長することができる。

研修修了の基準日を3/31として、そこから原則5年以内

※3年で研修修了できなかった場合の例

2021年10月に研修を修了した場合、同年度末の2022年3月31日を研修修了の基準日としそこから5年以内と計算する

5回まで受験できる。